(仮称) 大村市スケートボードの適正利用に関する条例(案)のパブリックコメントの意見内容と市の考え方

番号	ご意見・ご質問	市の考え方
1	<p>車両基地駅周辺も禁止、条例適用してほしい。トンネル内は雨天時も含めてボーダーの出現する状況が多い。</p> <p>反響する為、騒音もかなりのものです。飲み食いのゴミの散乱も。トンネル外の車道、歩道も滑走している状況を見かけます。</p> <p>この場所ならず市内全域本来であれば車道、歩道は禁止にすべきです。</p> <p>とくに、トンネル内は、ボーダーの雰囲気には歩行者は怖さを感じるという意見も聞かれます。通行を止める方も見かけた事があります。主に条例適用場所を絞ったとしても、今度は別の場所に移動してしまう事が想定できます。いずれにしても一刻も早く対応をお願いします。</p>	<p>スケートボードの迷惑行為を確認した場合は、看板設置などにより注意を喚起し、それでも迷惑行為が減少することがなければ、禁止区域の指定について検討してまいります。</p> <p>なお、他人に迷惑をかけないスケートボード利用者もおられることから、市内全域の道路や歩道を全て禁止区域にすることは困難です。</p>
2	<p>昨今のスケートボードによる騒音被害等が深刻化してきた為、今回このような条例を制定されるということですが、このような一方的な条例の制定では何の解決にもならないのではないかと考えます。今現在、スケートボードを楽しんでいる市内のスケーターに意見聴取等をしてみてはいかがでしょうか？私自身も学生時代にはスケートボードを楽しんだ1人としてスケーターの気持ちも分かります。</p> <p>しかしながら、一部市民の方が迷惑していることは明確であり解決すべき問題であることも理解します。</p> <p>大村市にはグリーン大村という、素晴らしい施設もありますが利用時期、時間等の制約もあります。</p> <p>しかし、スケーターは自分たちが遊びたい時に使えない施設なら有効な施設とは考えきれない者もいるかと思えます。(もちろん、きちんと決まりを守るスケーターもたくさんいることは間違いありませんが)</p> <p>スケートボードで遊んだこともない大人が決めるような条例等何の効果もないと思います。今のままでは強制的に条例をきめられ、反発が起きる事が想像できます。</p> <p>3月にはグリーン大村でスケートボードのイベントも企画されているようですし、そのような場で現場の声として聞いてみてはどうでしょうか？</p> <p>せっかくの若い力を無駄にせず、原動力に変え、大村市の更なる活性化に繋げることが出来ればと思います。</p>	<p>条例の制定を含むスケートボードの適正利用に関し、商店街等の関係者だけでなく、グリーンおおむらの利用者にもご意見も伺い条例の制定に至りました。</p> <p>また、スケートボード利用者や販売店等とも連携し、「スケートボードマナーアップキャンペーン」を実施するなど、適正な利用について周知・啓発を行っているところです。引き続き、周知・啓発に取り組んでまいります。</p>

(仮称) 大村市スケートボードの適正利用に関する条例(案)のパブリックコメントの意見内容と市の考え方

<p>3</p>	<p>アーケード付近に住んでいます。 度々スケボーの音を身近に感じ、不快な思いをしていました。 また、夕方に子供とアーケードを散歩していると、向かい側からスケボーに乗って子供に近づく若者がいて、危ないと感じたこともありました。 子供は「危ないから乗ったらだめだよ」と私に言いました。小さい子供でも分かるのに、迷惑行為をしているのがなぜ分からないのか不思議です。 そこで、今回の条例の中にあります「第5条 市長は、必要があると認めるときは、禁止区域の指定を変更し、又は解除することができる」とありますが、度々危ない、迷惑行為を重ねているのに、解除してしまうとまた戻ってきて、同じことの繰り返しだと思います。 スケボーパーク以外ですでに迷惑行為が行われて、条例ができたのであれば、スケボーパークのみで行うようにするのが良いと思います。 また、「第8条 前条の規定による命令に違反した者は、5万円以下の過料に処する。」とあります。度々違反し、周りに迷惑をかけて秩序自体が保たれていませんし、過料では本人たちの意識も軽い方にとらえてしまうのではと危惧しています。</p>	<p>第5条は、市が特定の区域を指定する場合、将来、特別の事情により不要となった場合にも、その区域が残ったままとならないよう、解除について規定するもので、一般的なものです。なお、現在のところ、解除の予定はありません。</p> <p>類似の禁止行為を定めた他の自治体の条例では、罰則がないところもあり、5万円以下の過料は決して軽いと は考えていません。</p> <p>第7条と第8条に関しては、第7条で「命ずることができ る」と規定し、当該命令に違反した者に対し、第8条で「過 料に処する」と規定しており、命令に違反した回数によって 過料を科すことを定めているものではありません。</p> <p>今後も、市民の生命、身体及び財産を守るとともに、快 適な生活環境の保全を図るため、スケートボードの適正利 用に向け取り組んでまいります。</p>
<p>4</p>	<p>第5条について、禁止区域指定の「解除」は必要ですか。特段の理由がない限りは、解除する必要性はないはずです。わざわざ「禁止解除」と明記する理由、目的を教えてください。 第7条と第8条について、条例案では「1回目は注意のみ、2回目以降は5万円以下の過料」と定めているように読めますが、これまでの経緯を考えると処分としてあまりにも軽すぎるのではないのでしょうか。今日まで、再三の注意、指導、禁止行為に対する周知の徹底を行っていたはずで す。であれば、すでに禁止と伝えている行為を繰り返している以上、案よりもっと重い処分にしな ければいけないと考えます。 R7年2月現在、未だにスケートボードの迷惑行為が続いています。被害を受け続けてきた当事 者の苦痛ともっと真剣に向きあってもらい、より良い条例となることを期待しています。よろしくお 願います。</p>	<p>第5条は、市が特定の区域を指定する場合、将来、特別の事情により不要となった場合にも、その区域が残ったままとならないよう、解除について規定するもので、一般的なものです。なお、現在のところ、解除の予定はありません。</p> <p>類似の禁止行為を定めた他の自治体の条例では、罰則がないところもあり、5万円以下の過料は決して軽いと は考えていません。</p> <p>第7条と第8条に関しては、第7条で「命ずることができ る」と規定し、当該命令に違反した者に対し、第8条で「過 料に処する」と規定しており、命令に違反した回数によって 過料を科すことを定めているものではありません。</p> <p>今後も、市民の生命、身体及び財産を守るとともに、快 適な生活環境の保全を図るため、スケートボードの適正利 用に向け取り組んでまいります。</p>